

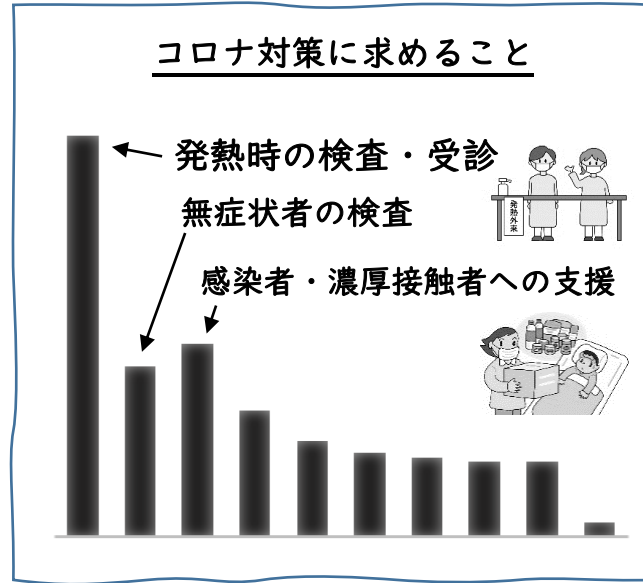
市政アンケート中間報告



医療・検査・支援体制の充実に切実な意見多数

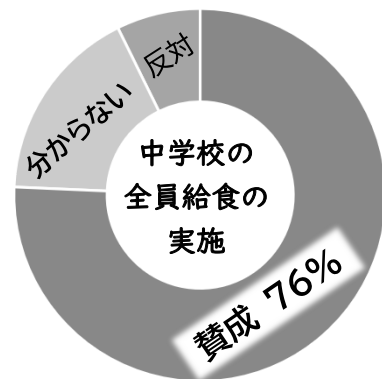
日本共産党市議団は、8月から「市政アンケート」に取り組んでいます。10月15日現在で、900通を超える方から回答をいただきました。ご協力をいただいたみなさんに心から感謝申し上げます。

コロナに関する設問では、「受診・検査を受けやすくしてほしい」という意見が多く、医療・検査体制がひっ迫する中での切実な声が沢山寄せられました。また、「感染者・濃厚接触者への支援」や「食糧支援の申し込みが大変なので申請不要にして欲しい」と、必要な支援が受けられない方がいるという現状が伺える意見もありました。さらに、「市の対応が見えない」など情報公開の不十分さが改めて浮き彫りになりました。



東村山市でも中学校全員給食の実現を!

中学校全員給食の設問では、賛成76%と多くの方が全員給食を望んでいることがわかりました。「子どもの食育の観点から自校方式での全員給食を」「利益ではなく子どもの健康第一に考えて」「いろんな家庭の子どもがいるので、食も公平に」「低所得やひとり親家庭の子どももいることから、食も公平でなくてはならない」と、保護者だけでなく学校の先生や栄養士さんなどからも、様々な角度から全員給食の必要性と意義を訴える意見が寄せられました。



市議団の「市政アンケート」締め切りは、12月末です。ぜひ、ご協力をお願いいたします。アンケートはこちら→



公正な調査を求める署名は10万人をこえて集まり、与野党超党派で五ノ井さんを支援する輪が広がる中、防衛省が性暴力を確認し、懲戒処分をおこなうことを表明し、当事者も直接謝罪しました。はじめから、しっかり調査がおこなわれていれば、五ノ井さんは実名をだして告発する必要もなく、自衛隊をやめなくてもよかったのです。社会から暴力、ハラスメント、隠蔽を掃清するために力を合わせましょう。



渡辺 みのる 070-2177-7629  
山口 みよ 080-5499-3184  
さとう 直子 090-3521-0032  
浅見 みどり 080-3086-2422  
山田 たか子 090-5824-7597

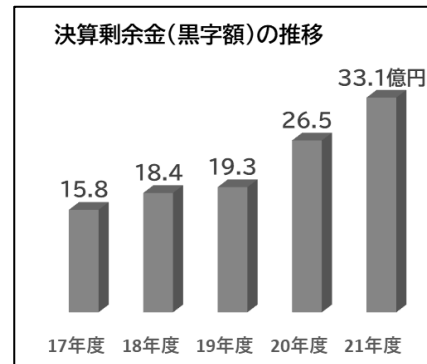
ひとりで抱えていませんか?  
お気軽にご連絡下さい。  
# 困った時は  
共産党に相談しよう

コロナ禍だからこそ

もっと活用できたはず!! 決算で余った33億円

2021年度決算で、東村山市が黒字と称している決算剰余金は33億円と、年々増え続け、過去最高額となりました。

東村山市は、「結果として決算剰余が増えていても必要な事業は実施している。施策の不足とは関係ない」と答弁していますが、本当にそうでしょうか。



日本共産党市議団は、多額のお金を余らせるのではなく、年度の途中で予算を精査し、コロナ対策・気候危機対策など、状況に応じて柔軟に補正予算を編成し、市民のくらしや福祉の充実に使うことを提案しました。

「東村山市にはお金がないから仕方ない」と思って、困りごとや要望を我慢しているという市民の声をうかがうことがあります。コロナ禍や物価高騰、年金削減、子育て・介護・医療にかかるお金がかさみ、くらしにゆとりを持たない市民が増えています。余った33億円の一部を活用することもできるはずではないでしょうか。

余った33億円は22年度補正予算(3号)へ道路維持補修増額は評価しますが、多くが基金積立に。

公共施設整備基金積立	2億3000万円
公共施設再生基金積立	2億3000万円
連続立体交差事業等推進基金積立	7億2000万円
財政調整基金積立	17億円
都市計画道路3・4・9号線用地取得	2600万円
道路維持補修経費	7400万円
公共施設の電気料 (電気代高騰への対応)	7300万円

高校生等の医療費無償化が実現!

年間3200万円あれば所得制限をなくせます(小学生~18歳)。通院時にかかる200円の窓口負担は23区ではかかりません。制度のさらなる拡充を求めます。

日本共産党市議団の提案

- ・ 国保税/介護保険料の負担軽減
- ・ 生活保護のケースワーカー1人当たり平均106世帯、最高139世帯を担当。ケースワーカーの配置を国標準の80世帯へ
- ・ 職員定数条例の基準を下回っている市の職員を増やし、市民への対応を手厚く
- ・ 低所得世帯へのエアコン設置補助
- ・ 補聴器購入補助
- ・ 虫歯の早期発見に効果的な5歳児歯科検診の実施
- ・ 緑地の公有地化でみどりを守れ
- ・ 市内公共施設への太陽光発電システムを増設し、国の目標に上乗せする積極的な気候危機対策を

その一方、市民の声で、学校体育館のエアコン設置等が実現しています。声を上げて、要望を形にすることが実現への道を切り開きます。日本共産党市議団は、市民が「住んでよかった」と思える市をつくるため、市民の声を届けていきます。

市民の声で実現

- ・ 学校体育館エアコン設置
- ・ 学校トイレの洋式化(5年計画)
- ・ 新東村山駅ホームドア設置が決定
- ・ 生活道路の補修費 増額
- ・ 多様な性の相談窓口の拡充



東村山市議団 NEWS

日本共産党 Japanese Communist Party